



先日行われた「アクション油ヶ淵 in 西尾」。多くのみなさんがきてくれて、大盛況だったよ。その中で、お楽しみ抽選会があったんだけど、賞品“えびせんべい”はゲットできた？ぼくも食べてみたんだけど、とってもおいしくてついついたべすぎちゃったよ あぶちゃん



- 目次
- 活動情報
 - ・ 9月のコメント
 - ・ 9月の亜硝酸態窒素濃度とpH
 - 連載⑤～碧南市～
 - 「アクション油ヶ淵 in 西尾」を開催しました！



活動情報

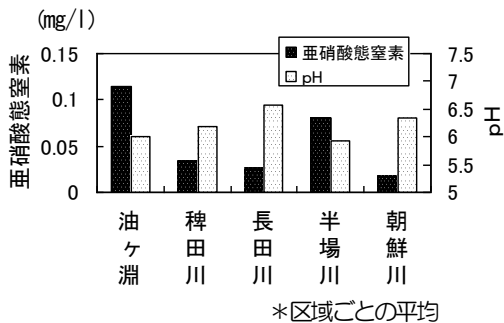
● 9月のコメント

いつもの80cmの鯉2匹が待っていてくれました。10〜25cmの小魚が100匹余り楽しそうに群れを作りながらキフキフと横腹を見せ、私たちに見てくれといわんばかりでした！

水深28cm。綺麗な流れですが、魚影は全く無いです。赤トンボが群れており、秋の気配でしょうか。

● 9月の亜硝酸態窒素濃度とpH

(中根橋)



▲8月の亜硝酸態窒素の値と比較すると、油ヶ淵において増加が見られました。

連載⑤ 油ヶ淵周辺を巡って
「懐かしい風景 西端里地」



▶新原子燃料無我苑から西へ歩いて100mほどのところにあります。懐かしい風景を見た後に、無我苑のお抹茶(550円)で癒されてみてはいかがでしょうか。

「こちらの写真を見て、「なんだか懐かしいなあ」と思われる方も多いでしょう。この風景は、へきな市民環境会議の「みどりの再生プロジェクト」推進チームが中心となって保全をしている西端里地です。人と自然が共生していた地域の原風景を再生し、みどりの豊かなまがしほを目指して、無農薬無化学肥料自然栽培の農業を始め、6年目となります。田んぼのあぜには昔からいる植物が少しずつよみがえってきて、今では200種

を超えています。これも草刈などを手作業で行って、大切に保全していただいている賜物です。

カエル、ドジョウなども多く生息し、昔ながらの生物が生息するビオトープになっています。最近では飛来する野鳥も多く見られるようになりました。大賀ハスも植わっており、夏の開花時期には、こんなに素敵なお風景を見ることができ、たくさんの方が見学に訪れています。

みなさんも是非、昔ながらの植物を観賞しに遊びに来てみてください。



▶大賀ハス 落石遺跡で発掘された、今から二千年以上前の古代のハスの実から発芽・開花したハスです。

「アクション油ヶ淵 in 西尾」を開催しました！

10月21日(金)に、西尾市文化会館小ホールにて、「アクション油ヶ淵 in 西尾」を開催したよー！

たくさんの方が来てくれて、立ち見も出るほどの盛況ぶり。とてもうれしかったよー。ニュー、当日の様子をダイジエラストでお送りしますー！



▲来場者記念グッズの缶バッジとクリアファイル

＜1 あいさつ＞

主催者を代表して愛知県の小川副知事と西尾市の榎原市長からあいさつ。その後、来賓を代表して原議会西尾市選出の稲垣議員、西尾市議会の新家議長からお祝いの言葉をいただきましたよ。

みんなの努力で油ヶ淵の水質は、少しずつだけどよくなっている、このお話だったね。



▲小川副知事あいさつ

＜2 水質浄化に関する取組発表＞

西尾市立米津小学校の4年生が「朝鮮川って、どんな川？」と題して取組を発表してくれたんだ。

総合学習の時間を使って、身近な朝鮮川を調べているんだって。川の中の生きもの調査をするよーで、水の汚れ具合をみているんだ。調査で使った道具などを用いて分かりやすい説明だったね。その体験から考えたこと・思ったことをいきいきと発表してって、地域で水環境を守っていくという気持ち、しっかりと形になっているみたいでうれしいな。



▶実際の朝鮮川の様子。油ヶ淵の流入河川だね。

体験を通して気づいたことを大切にしたいってほしいな。



▶お話を聞いていると、思わず干潟に行きたくなっちゃったよ。



続いては、矢作川をきれいにする会の石川副会長による「自然の浄化について」と題した取組発表だよ。

矢作川をきれいにする会の歴史は長く、昭和46年から活動しているんだって。小中学校で環境学習を行ったり、上流の子どもたちを干潟に招待して潮干狩りを体験してもらっているよー。この4月から、西尾市と幡豆郡が合併したことで、活動の場が広がっているから新たな展開に期待だね。

＜3 講演＞

最後は、落語家の桂文喬師匠の講演「この世の中で大切なもの 環境・健康・人間味 ～安全とつながるおいを未来まで～」。ほくほくまで落語を聞く機会

がほとんどなかったから、楽しみにしていたんだ。

ユーモアを交えながらのとてもためになるお話で、ついつい引き込まれてしまったよ。会場も笑いの渦だったんだ。近い将来、油ヶ淵を見たとき、「このときのようなキラキラとした笑顔がみんなの未来になってほしいな」(あぶちゃん)

▼ホワイトボードに文字を書く姿は、学校の先生そのもの。(師匠は教員免許をもっているんだって)



油ヶ淵部市民モニター
ふちもに情報局 vol. 49
 平成23年10月発行

発行
 愛知県環境部水地盤環境課
 調整・生活排水グループ
 〒460-8501
 名古屋市中区三の丸三丁目1-2
 電話052-954-6219(ダイヤルイン)
 Mail:mizu@pref.aichi.lg.jp